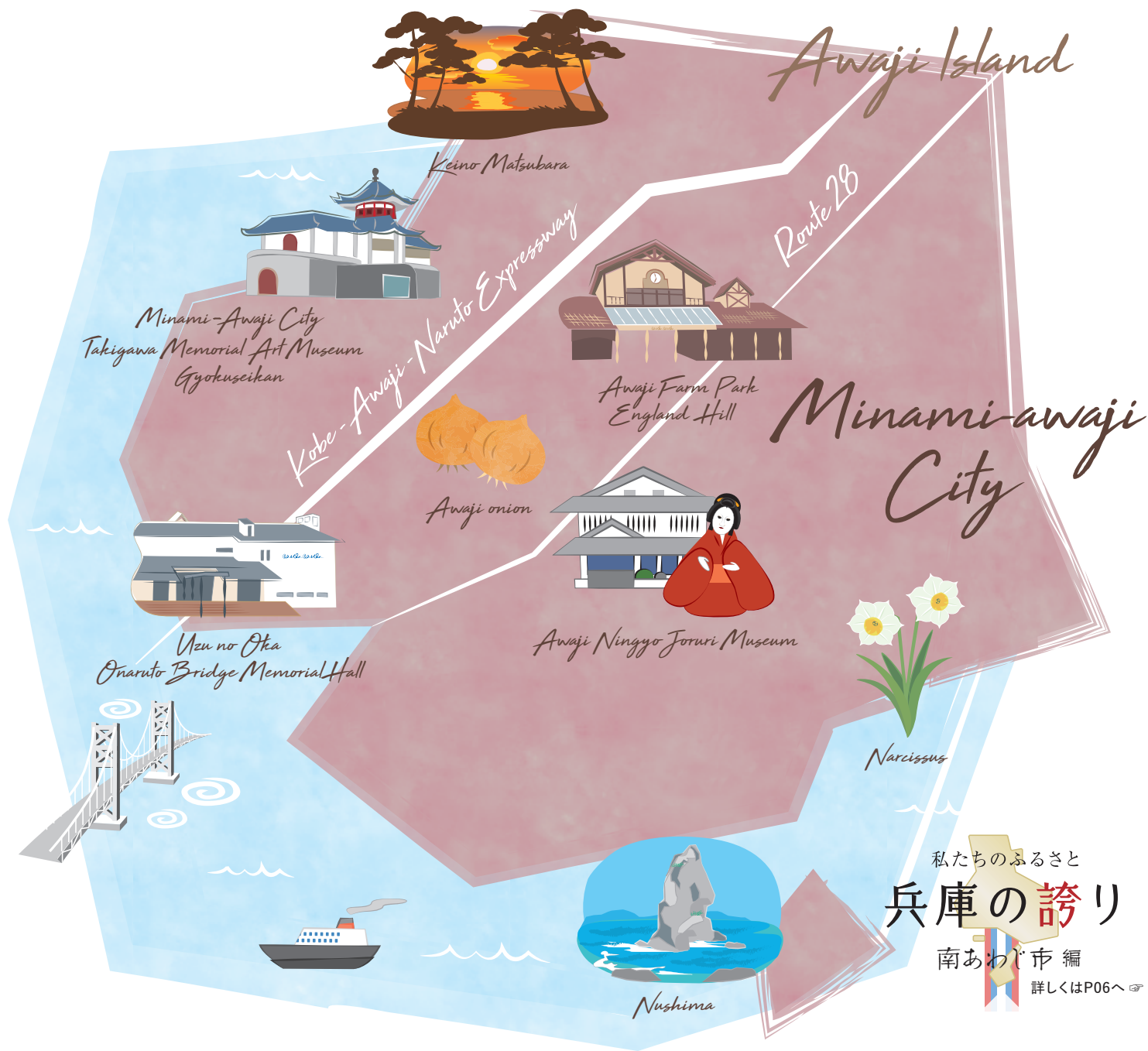


保証時報

2026
10
Vol.783



私たちのふるさと
兵庫の誇り
南あわじ市 編
詳しくはP06へ

P 01 信用保証協会ニュース

- 「国際フロンティア産業メッセ2026」にグループ出展しました
- 「2026 ひょうご信用創生アワード」～観覧者を募集しています～
- 経営者保証が不要となる制度のご案内

P 05 金融機関インタビュー

P 07 未来にチャレンジ ひょうごビジネスFile カフェ 扇Cafe

P 06 私たちのふるさと 兵庫の誇り ひょうご芸術散歩

P 09 保証状況

 **兵庫県信用保証協会**
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN
www.hosyokyokai-hyogo.or.jp

LINE、X、Instagramによる情報発信をしています!!

右のQRコードをお読みいただき、お友達登録やフォローをお願いします。



LINE



X



Instagram

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**


ひょうご・こうべ
女性活躍推進認定

信用保証協会は、中小企業のみなさまが事業資金の融資を受けられる時に、公的な立場でバックアップいたします。

「国際フロンティア産業メッセ2026」に グループ出展しました

9月3日、4日、神戸国際展示場で開催された西日本最大級の総合展示会「国際フロンティア産業メッセ2026」に当協会をご利用いただいている事業者20社とグループ出展を行いました。

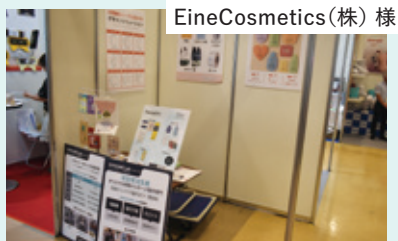
当協会のブースでは、多くの方々に保証協会を知っていただくため、パネルの展示やパンフレットの配布などにより、信用保証のしくみや各種保証制度を案内しました。また、淡路支所新築移転にかかる環境配慮や地域貢献への取組をパネル等で紹介するとともに、兵庫県と締結した「建築物木材利用促進協定」に基づき、兵庫県農林水産部林務課と共同で県産木材利用の意義を紹介・周知しました。

また、グループ出展を行った事業者の皆さまは、それぞれ工夫を凝らしたブース展示を行い、具体的な販売に結び付く商談や新商品のPRの場として大いにご活用いただきました。



グループ出展事業者 のご紹介 (五十音順)

当協会のグループとして出展を行った事業者の皆さまをご紹介します。
魅力的な商品・サービスや高い技術力を持ち、それぞれの業界で活躍されています。
ご興味をお持ちの方は、ぜひお問い合わせ下さい。



EineCosmetics(株) 様

小ロット500枚から対応する包装資材のオリジナル製造。高品質なパッケージで製品価値を最大化します。



iPresence(株) 様

テレプレゼンスAIアバターロボット「kubi」「temi」等で、離れていても現地に居るような遠隔体験をお届けします。



(有)アルファ・プロンプト 様

カチッとほまる技術、経験と開発力、そしてアイデアがここにあります。



(株)アンテリック・ステーションナズ 様

どこか懐かしさを感じるクラシックな雰囲気を活かしたオリジナル筆記具を企画・販売しています。



感動会社楽通(株) 様

展示会ブースの企画・デザイン・施工から集客・営業導線まで、商談につながる展示づくりをサポートします。



グラフテスターズデザイン(株) 様

人手不足で自動化にお困りではありませんか？開発が得意なオーダーメイド装置メーカーが、最適な一台をご提案します。

— グループ出展事業者のご紹介



(株)ケイエステック 様

工作機械等で使用する水溶性油剤の希釈作業と供給作業を自動化する装置です。工作機械だけでなく水溶液全般で使用できます。



(株)ケイテック 様

姫路市で金属加工業をしており、試作品から多品種、小ロットの加工を得意としています。



(有)神戸はしまん 様

オリジナル塗箸を制作しています。割箸・木製カトラリー名入れなどモノづくりを応援します。レーザー彫刻PAD印刷などご相談ください。



コールドストレージ・ジャパン(株) 様

自社開発の小型コールドストレージを活用し、冷蔵・冷凍物流網を世界中に広げ、社会問題解決に挑戦する企業です。



(株)サキノ精機 様

明石市の鉄工所として、現場目線でHGTECH製ファイバーレーザー溶接機を提案・販売しています。



サンシン工業(株) 様

創業79年、中型・大型産業機械部品を製造しています。一品一様に対応し、材料から旋盤加工、研磨仕上まで一貫加工を行っています。



シンバイオシス(株) 様

水素で酸化抑制を実現したナノピコバブル特許技術「NanoGAS®」が、医療や食品分野で活用されています。



(株)千代木工 様

65年のものづくりを経て現在私たちが最も得意とするのは木枠ミラーです。企画から製造、出荷まで自社一貫で行っています。



谷水加工板工業(株) 様

弊社は65年続く建築部材の製造業です。異なる建築材料を組み合わせる新しい価値を生み出せるのが私たちの強みです。



(株)デーシーイー 様

産業機械向け遠隔監視制御システムを設計・納品し、DX推進企業へIoTソリューションを提供しています。



(株)ピオラボ 様

原料開発・製品開発・OEM受託を中心に、生活者の健康と安全に貢献するバイオ技術を提供しています。



北斗電子工業(株) 様

ものづくり For Life!を掲げ「はかる」カスタムメイドの検査・計測装置を開発・設計・製造するメーカーです。



(株)みつば電気 様

電気設備の設計・施工・メンテナンスからeスポーツまで、幅広い事業を通じて地域のつながりを育む企業です。



(株)ヤマーズインターナショナル 様

ガラス・陶磁器をはじめ、世界の優れたテーブルウェアをお届けし、高品質な商品をご提案します。

出展事業者へのお問い合わせはこちら



「2026 ひょうご信用創生アワード」～観覧者を募集しています～

当協会が事務局を務める兵庫県地域支援金融会議では、参加機関による金融、経営支援を受け、優れた成果を上げた事例を顕彰し、支援機関や事業者の皆さまと情報共有することを通じて、地域経済の発展に寄与することを目的とした「2026 ひょうご信用創生アワード」を以下のとおり開催します。

当日は、多くの応募の中から「優秀事例(6事例)」に選ばれた支援機関、事業者さまによるプレゼンテーションを経て、最終選考を行い、最優秀事例等を発表します。

金融機関や支援機関の皆さまにとって事業者支援の参考になることはもとより、事業者の皆さまにとっても、これからの事業展開を考えるヒントとなりますので、ぜひ会場でご観覧ください。皆さまのご来場をお待ちしています。

また、当日は当協会のYouTubeチャンネルでライブ配信を行います。会場にお越しいただけない方は、ぜひ配信でご覧ください。

令和8年

11 / 9 [月] 15:00 ~ 17:00

入場
無料

会場

ラッセホール（兵庫県神戸市中央区中山手通4-10-8）

内容

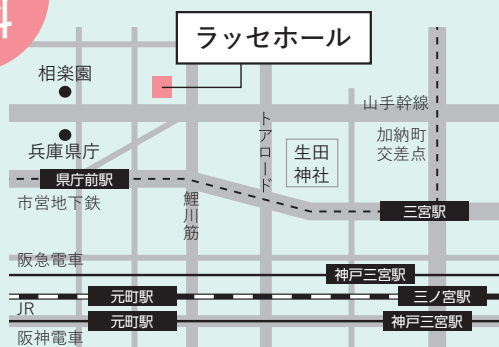
1. 応募事例のプレゼンテーション
2. 最終選考、最優秀事例の発表
3. 講評

申込方法

観覧を希望される方は、当協会ホームページを
ご覧の上、所定の方法でお申込みください。

主催

ひょうご信用創生アワード実行委員会
(兵庫県地域支援金融会議)



申込は
こちらから
→



ライブ配信は
こちらから
→

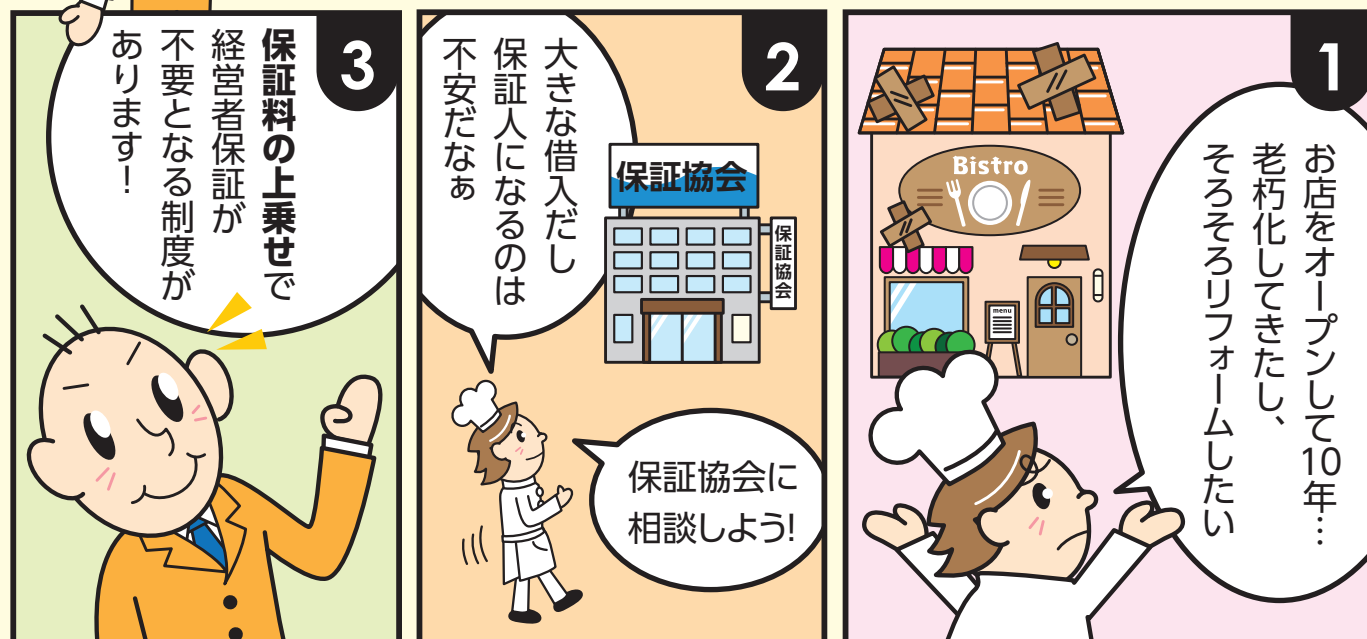


[前回(令和7年)の開催の様子]





経営者保証が 不要となる制度のご案内



事業者選択型 経営者保証**非**提供制度



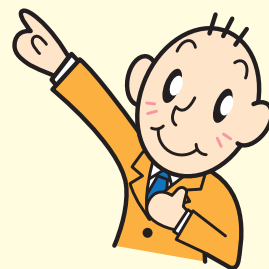
Q 保証料の上乗せについて、上乗せ分はいくらになるの？

A 所定の保証料率に0.25%（または0.45%）上乗せになります。
例えば… 100万円を借り入れた場合 ※元金均等分割返済の場合

保証料の上乗せ額は1年あたり**1,375円**になります。

※0.25%上乗せの場合

※借入金額と返済期間に応じて変動します。



制度の要件等は
こちらから



経営者保証不要
にかかるご案内はこちらから





data

但陽信用金庫 加古川東支店

〒675-0101 加古川市平岡町新在家716-13

☎ 079-425-4151

▲ 但陽信用金庫 加古川東支店
支店長 永戸 雄一 様

question

1 貴店の歴史や周辺地域に関して教えてください。

当金庫は、1926年(大正15年)に、朝来市生野町にて創業、本年6月10日で100周年を迎えることができました。創業50年の1976年に加古川支店を開設。1988年に本店を生野町から加古川市に移すまでの1983年に当店は開店しました。JR東加古川駅から西へ徒歩15分の住宅街に位置しており、近隣には大型商業施設や大規模マンション、新興住宅地に囲まれた地域です。約1,300年前の奈良時代には、都(平城京)と九州(大宰府)を結ぶ幹線道路「古代山陽道」沿いに、「賀古駅家(かこのうまや)」といわれる日本最大規模の駅が整備され、古代物流・交通拠点が置かれた重要な地域でありました。時代の移り変わりにより街並みに変化する中、東加古川駅を中心に小売店や飲食店、娯楽施設などが集積しており、現在も生活・交通の重要拠点としての位置づけは変わっておりません。

question

2 地域とのつながりを大切にするために取組んでいることを教えてください。

当店の北側に約700世帯の方が暮らす大規模マンションがあります。同マンションでは、住民交流のイベントとして、毎年夏祭りを開催しており、当店職員もボランティアとして協力をさせていただいています。今年は、「昔ながらのピンボールゲーム」のスタッフとして、夏祭りを盛り上げました。子供たちや保護者とのコミュニケーションを図ることで、地域に溶け込み、身近な頼れるパートナーになれるよう努めています。

question

3 保証協会の融資商品で実現できた企業支援、経営サポートを教えてください。

3次元モデリングサービス、3Dプリンター受託サービス業を営んでおられるお客様から運転資金を確保したいという相談を受けた際に短期継続保証「たんけい」をご紹介しました。それまでに信頼関係を構築するために丁寧にヒアリングし、打ち合わせを繰り返す当金庫の姿勢を気に入ってくださったようでした。融資実行後、順調に事業拡大を実現されていることは言うまでもありません。当金庫は、地域の「よろず相談所」を標榜しています。これからも「よろず相談所」として幅広いサポートに取り組んで参ります。

永戸支店長

「イチ推し! 職員」



2025年に入庫し、支店一、明るく元気な窓口担当の入江 静月さんをご紹介します。

但陽信用金庫が掲げる「よろず相談所」の文言に惹かれて、ここで働きたいと思いました。入庫後は、お客様のどのようなお悩みにも応えられるようお客様第一で行動している先輩職員の姿をお手本に学んでいます。当店は、来店客数も多く、窓口担当の私の責任は重大です。「来て良かった」と思っていたくために、明るく、元気に対応することを心がけています。また、世間話からお客様に必要な商品を探り出し、ご紹介できるように努めています。趣味は旅行です。旅先での様々な方との出会いを通じ、その地域にふれあうことで私自身の成長につながればと思っています。これからも社会人として、さまざまな経験を積むことで、地域に貢献できる人間に成長していきたいと思っています。

加古川東支店
入江 静月 様



瀬戸内海で随一の白砂青松の地
慶野松原



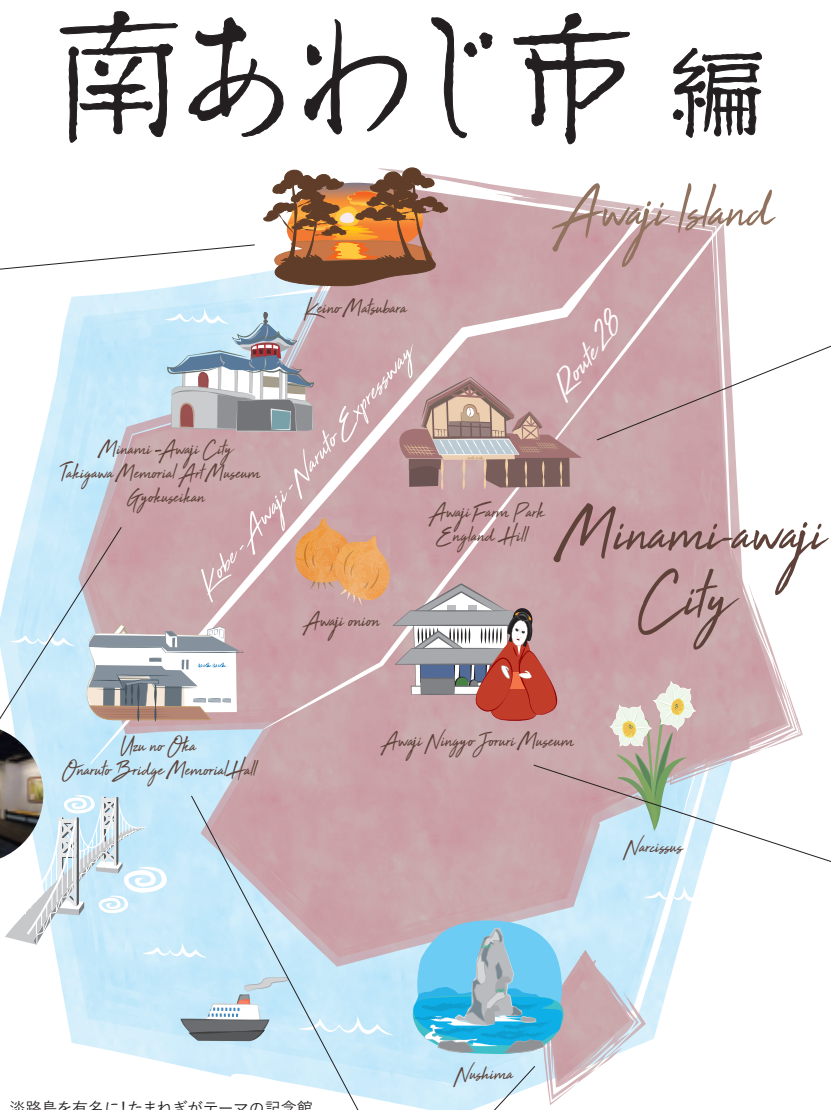
約2.5kmもの砂浜と淡路黒松が生い茂る、瀬戸内海で随一の白砂青松の地。特に夕暮れ時の美しさは格別で、「日本の夕陽百選」「日本の渚百選」に選ばれています。

日本初の現代南画美術館

南あわじ市
滝川記念美術館 玉青館



日本現代南画(中国発祥の絵画を日本的に解釈した絵画様式)の第一人者である直原玉青画伯の作品を収蔵。2020年からは、南あわじ市内で発見された松帆銅鐸の常設展示も。(※2026年国指定重要文化財)



淡路島を有名に!たまねぎがテーマの記念館

うずの丘 大鳴門橋記念館

1985年、大鳴門橋の開通とともにオープンしました。巨大玉ねぎのオブジェ「おっ玉葱®」が目印。たまねぎキャッチャー、たまねぎカツラなど玉ねぎをテーマに楽しい企画がいっぱい。

国生み神話が伝わる美しい島
沼島

国生み神話の舞台であり、かつては水軍が名を馳せた歴史の島、沼島。「天の沼矛」のモデルと言われた上立神岩などの史跡や、ハモに代表される豊かな海の幸が訪れる人を魅了します。



自然豊かな農業公園。収穫体験も!
淡路ファームパーク
イングランドの丘

イギリス湖水地方をテーマとした農業公園。「グリーンヒルエリア」「イングランドエリア」の2つのエリアがあり、野菜収穫体験やパン&バター作り体験、スイーツ作り体験、クラフト体験などもあり人気です。



淡路島に伝わる伝統芸能の資料館

淡路人形浄瑠璃資料館

18世紀前半、島内に40以上の人形座があったと伝えられている淡路島の伝統芸能「淡路人形浄瑠璃」にまつわる資料を展示、保管しています。(※同館では淡路人形浄瑠璃の上演はしていません)



ひょうご 芸術散歩

兵庫県の風景を描いた芸術作品と作者を紹介する「ひょうご・芸術散歩」。今回は淡路島の慶野松原を描いた「慶野松原図」と、作者の直原玉青画伯を紹介します。



【慶野松原図】(一部) 1991年/滝川記念美術館 玉青館蔵

ふるさと淡路島を愛する心が伝わって来る「慶野松原図」

慶野松原は、約5万本の淡路黒松と輝くような砂浜が続く景勝地として知られています。現代南画の大家である直原画伯が描いた「慶野松原図」は、墨色の濃淡で淡路黒松のダイナミックな造形美を余すところなく表現しています。力強く、確信に満ちた筆致と、この地を愛する想いが込められたかのような繊細な表現が、美しいハーモニーとなって観る人の感性に訴えかけてきます。淡路黒松の濃厚な松の香りが漂う直原画伯の「慶野松原図」は、作者のふるさと淡路島を愛する心が伝わって来る現代南画の名作の一つです。

直原 玉青

じきはら・ぎょくせい
1904年～2005年

岡山県に生まれ、2歳で淡路島洲本町に転居。23歳で大阪美術学校にて矢野橋村に師事。26歳で第11回帝展にて初入選し、以後、日本南画員展にて文部大臣賞受賞、総理大臣賞受賞など偉業を成し遂げ、日本の南画界を牽引した。

集いの拠点となるカフェで ふるさとの賑わい創出に貢献する。

》 工場勤務から海へ。 転職組の漁師として活動スタート。

大手企業の進出をはじめ、リゾート開発の進展で淡路島が大いに賑わっている。加えて情報機器の発達によりテレワークが浸透し、淡路島は移住の地としても注目を浴びている。扇Cafeは、淡路島と本州を結ぶ玄関口である岩屋に、2021年12月にオープンした小さなカフェだ。オーナーは、明石鯛とシラス漁を生業とする漁師の船橋正嗣さん。メニューにはコーヒーやスイーツとともに生シラス丼や炭焼穴子丼などが並び、漁師である船橋さんの意気込みが伝わってくる。

船橋さんの出身は岩屋で、幼い頃から海に親しんでいたそうだ。とはいえ漁師が家業なのではなく、「転職して漁師になった」という。10代の頃は、母方の親戚が営むシラス加工工場に勤務していた。仕事には満足していたが、友人がシラス漁の漁師になった。友人の話聞くたびに漁師になりたいと思うようになり、24歳で工場を辞めてシラス漁に携わった。これが漁師への第一歩だった。

》 漁師として独立を決意。30歳で独立を果たす。

岩屋は昔ながらの漁師町で、町に大勢の漁師がいる。シラス漁に取り組んでいた船橋さんは、あるとき鯛漁の漁師と親しくなった。やがてシラス漁の合間に鯛漁の手伝いをするようになり鯛漁の技術を学んだ。そして、鯛漁で身を立てることを決意した。

「シラス漁は複数の船で漁に出ます。僕は、家業が漁師ではないため、複数の船で漁に出ることは簡単ではありません。ところが鯛は、単独で漁に出られるため鯛漁なら独立できると考えました」。

先輩のついでで古い漁船を購入し、独立を果たしたのは30歳の年だった。とはいえ自然が相手の仕事は簡単ではない。数年の間、鯛は思うように獲れなかったそうだ。心が折れそうになった。弱音を吐く自分を押さえた。先輩たちに追い付かねばと頑張った。努力に努力を重ね、安定した成果が出せるようになったのは35歳の頃だった。心に

余裕が生まれたその頃から、地元、岩屋のために何かできないかと考え始めた。大好きな海の町、漁師町の岩屋は他地域と同様に高齢化が進み、昔のような賑わいがない。地域を盛り立て、地元の人に喜んでもらえることをしたい。あれこれ考えて、たどり着いたのがカフェだった。

「漁師は何かと寄り合いがあり、集まる場所が必要です。カフェがあれば皆に集まってもらえと考えました。そもそも岩屋には飲食店が少なく、地元の人がちょっと食べに行きたいと思っても場所がなかったというもあります。食事ができるカフェがあれば地元の人はもちろん、観光客にも喜んでもらえるのではないかと考えました」。

》 カフェオープンのためのプロジェクト始動。

船橋さんはカフェをオープンするために動き始めた。場所は、岩屋の海沿いに建つ倉庫を改装した。場所は決まった。とはいえメニュー、食器、インテリアなど、決めなければならないことがたくさんある。船橋さんの家族が軸となってオープンのためのプロジェクトが動き始めた。プロジェクトを率いるのは船橋さんが「センスと味覚が抜群」と信頼をしている霧島富季子さんだ。

カフェといえば、コーヒーの味わいが重要だ。漁で多忙な船橋さんに代わって、プロジェクトスタッフがコーヒー豆を求めて神戸まで足を運んだ。何軒ものコーヒー豆の焙煎屋を訪ねて試飲を繰り返した。あるとき、プロジェクトリーダーの霧島さんが「ここならいける」と思った焙煎屋と出会った。打ち合わせを深めながら、試飲を繰り返した結果、霧島さんは「いや、違う。やっぱりこの味じゃない」と判断。ゼロから焙煎屋を探すことにした。霧島さんを信頼している船橋さんは「納得できる味わいに出会うまで探してほしい」と告げた。新たに何軒もの焙煎屋を訪ねて、ようやくたどり着いたのは元町に店を構える小さな焙煎屋だった。

「この味なら自信を持って出せる」と霧島さんが決断。霧島さんが探し求めていたのは、深煎りでコクのある味わいのコーヒーだ。霧島さんは、「実は、カフェ周辺の住民の皆さんに、好きなコーヒーの味をリサーチしていたんです。深煎りのストロング系の味わいが好きという返答が多く、私

カフェ
扇Cafe

船橋 正嗣 氏

〒656-2401
淡路市岩屋1387

☎ 080-2051-9323



も深煎りが好きなので納得するまで追求したいと考えました」と語る。

オープンから6年目を迎えた海沿いの小さなカフェは、平日は漁師仲間や地域住民が集い、週末は観光客で賑わっている。それでは今後の展開は？

「今、近隣の工場の依頼でランチ用の弁当を提供しています。朝は、弁当の仕込みがあるのでモーニングセットを

中止しています。厨房を広げてモーニングセットを再開したら喜んでもらえるかな」。

船橋さんが笑った。日焼けした笑顔がまぶしい。

融資活用コラム

信用保証協会を利用して 運転資金を確保しました

2026年5月、「小口零細企業保証制度」を利用しました。弁当の提供が好評で、その対応に必要な運転資金を確保することができ、とても助かりました。



わが社の とっておき



人気メニューの中でもとっておきとして紹介したいのは「明石鯛の粕汁」です。僕が捕ってきた明石鯛と淡路島産の野菜、淡路島の酒蔵千年一酒造さんの酒粕を使っています。常連さんの要望で夏も提供しています。季節によって酒粕の味わいが微妙に変化して好評です。



(単位：件、百万円、%)

	当月中				当期中			
	件数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	金額	前年比
保証申込	1,766	97.7	32,113	107.3	10,151	101.8	177,168	109.1
保証承諾	1,672	95.6	28,964	101.9	9,339	101.0	157,204	105.3
保証債務残高	—	—	—	—	126,148	100.9	1,545,238	95.3
代位弁済(元利)	179	109.1	1,633	67.4	799	88.8	9,725	86.0
実際回収(元損)	—	—	543	61.9	—	—	2,961	81.2

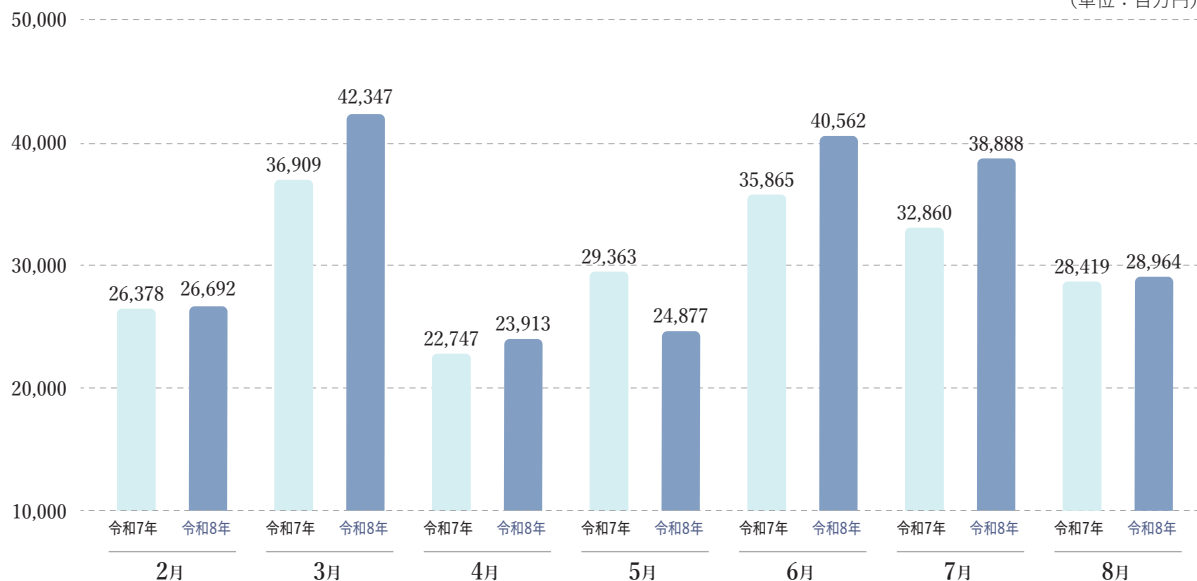
1 保証承諾

8月の保証承諾は1,672件(前年同月比4.4%減)、28,964百万円(同1.9%増)となり、前年同月と比べ、件数で77件下回り、金額で545百万円上回った。

また、保証申込は1,766件(同2.3%減)、32,113百万円(同7.3%増)となり、前年同月と比べ、件数は下回り、金額は上回った。

保証承諾(前年比較)

(単位：百万円)



資金使途別

8月の保証承諾のうち、運転資金は28,006百万円(前年同月比3.9%増)となり、前年同月と比べ上回り、設備資金は463百万円(同18.3%減)となり、前年同月と比べ下回った。

業種別

8月の業種別保証承諾の状況は、飲食店887百万円(前年同月比67.3%増)、運送・倉庫業1,597百万円(同33.4%増)、小売業3,519百万円(同14.4%増)、建設業9,255百万円(同6.0%増)、サービス業4,453百万円(同3.0%増)等で前年同月を上回り、製造業4,390百万円(同4.7%減)、不動産業1,353百万円(同13.3%減)、卸売業3,393百万円(同19.6%減)等で前年同月を下回った。

金融機関群別

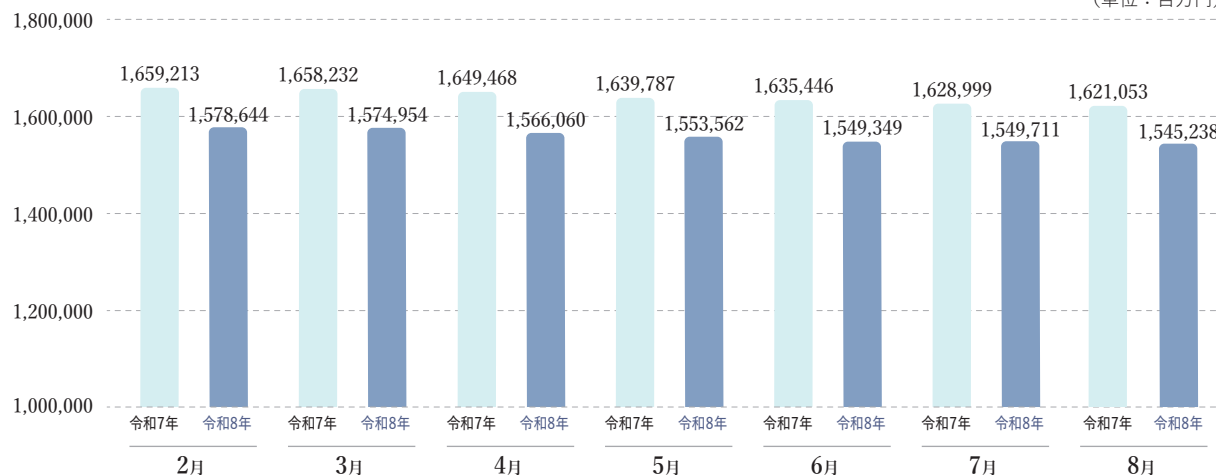
8月の金融機関群別保証承諾の状況は、地方銀行2,674百万円(前年同月比47.0%増)、信用金庫20,478百万円(同1.8%増)等で前年同月を上回り、都市銀行572百万円(同5.3%減)、信用組合2,102百万円(同9.9%減)、第二地方銀行3,104百万円(同12.4%減)で前年同月を下回った。

2 保証債務残高

8月末の保証債務残高は、126,148件(前年同月比0.9%増)、1,545,238百万円(同4.7%減)となり、前年同月と比べ、件数は上回り、金額は下回った。

保証債務残高(前年比較)

(単位: 百万円)



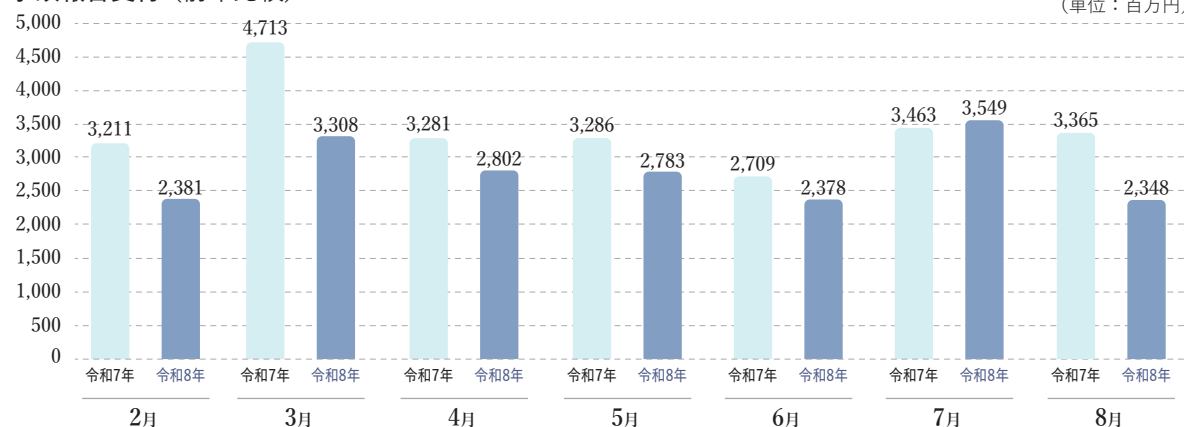
3 事故報告

8月の事故報告受付は、217件(前年同月比17.8%減)、2,348百万円(同30.2%減)となり、前年同月と比べ、件数は47件下回り、金額は1,017百万円下回った。

事故報告残高については、8月末で1,228件(同5.2%減)、13,820百万円(同7.2%減)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

事故報告受付(前年比較)

(単位: 百万円)



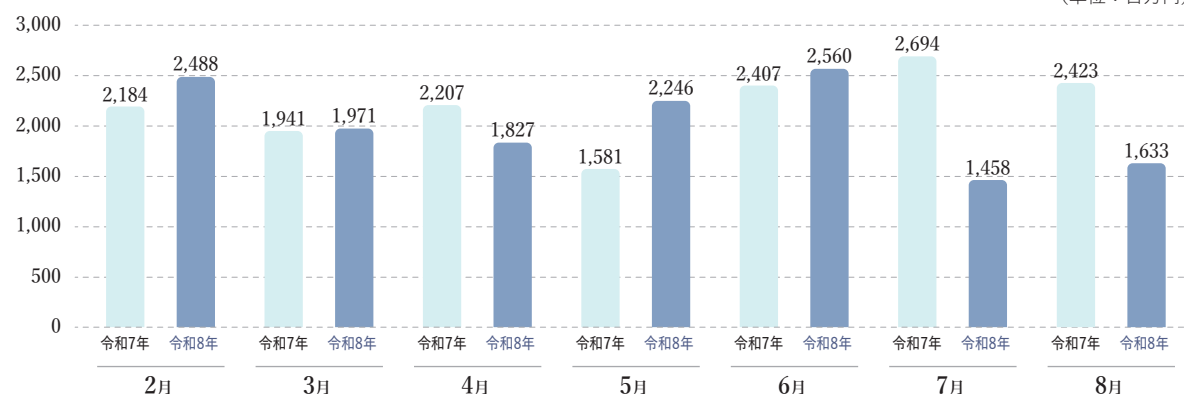
4 代位弁済

(元利)

8月の代位弁済は、179件(前年同月比9.1%増)、1,633百万円(同32.6%減)となり、前年同月と比べ、件数は15件上回り、金額は789百万円下回った。

代位弁済(前年比較)

(単位: 百万円)



信用保証をご利用できる方

以下①～④のいずれにも該当している事業者の方が信用保証をご利用できます。

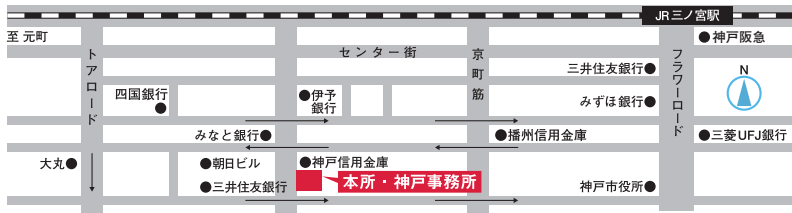
- ① 資本金または従業員数のいずれかが、右表の企業基準に該当していること。
特定非営利活動法人（NPO法人）の場合は、従業員数（製造業等：300人以下、卸売業・サービス業：100人以下、小売業・飲食業：50人以下）が該当していること。
- ② 個人の場合は、兵庫県内に住居、事務所または営業所を有し、事業を営んでいること。
法人の場合は、兵庫県内に本店または事業所を有し、事業を営んでいること。
- ③ 許認可等を必要とする事業の場合は、当該事業に係る許認可等を申込人名義で受けていること。
- ④ 事業上必要とする運転資金または設備資金であること。

業種・営業形態などにより、ご利用いただけない場合もございます。
詳しくは、当協会窓口までお問い合わせください。

兵庫県信用保証協会のネットワーク

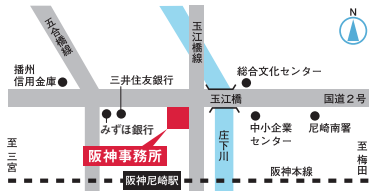
本所・神戸事務所

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62-1
本 所：TEL 078-393-3900（代表）
神戸事務所：TEL 078-393-3909 [担当地域]神戸市



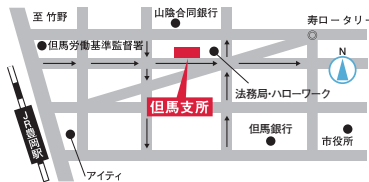
阪神事務所

〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所会館3F
TEL 06-6411-4133（代表）
[担当地域] 尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡



但馬支所

〒668-0024 豊岡市寿町8-7
TEL 0796-22-5171
[担当地域] 豊岡市、養父市、朝来市、美方郡



西脇支所

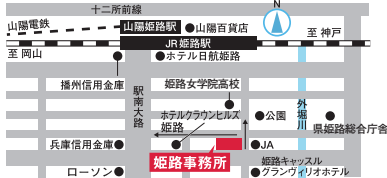
〒677-0015 西脇市西脇885-27
TEL 0795-22-6775
[担当地域] 西脇市、三木市、小野市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡



暴力団等の反社会的勢力とは取引いたしません。
第三者が介入・介入する申込はお断りします。

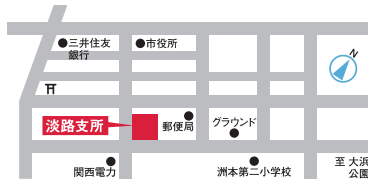
姫路事務所

〒670-0965 姫路市東延末3-27-2
TEL 079-289-3611
[担当地域] 姫路市、相生市、赤穂市、粟粟市、たつの市、神崎郡、揖保郡、赤穂郡、佐用郡



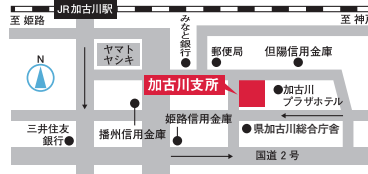
淡路支所

〒656-0025 洲本市本町3-1-8
TEL 0799-22-4493
[担当地域] 洲本市、南あわじ市、淡路市



加古川支所

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口788
TEL 079-424-1105
[担当地域] 明石市、加古川市、高砂市、加古郡



業 種	資本金	従業員数
製造業等 ※1	3億円以下	300人以下
ゴム製品製造業 ※2	3億円以下	900人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業・飲食業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
ソフトウェア業 情報処理サービス業 旅館業	3億円以下 5,000万円以下	300人以下 200人以下
医療法人等	—	300人以下

※1 建設業、運送業、不動産業、旅行業を含みます。

※2 自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除きます。

国家戦略特区において商工業とともに農業を営む方も信用保証をご利用いただけます。

お客様総合相談室

本 所	大 瀧 室 長	TEL 078-393-3905
-----	---------	------------------

本所・事務所・支所のお客様総合相談窓口

本 所 経 営 支 援 部	佐 藤 副 部 長	TEL 078-393-3920
神戸事務所	三 宅 副 所 長 (保証相談一課、二課、三課)	TEL 078-393-3909
	松 田 副 所 長 (調整相談一課、二課)	TEL 078-393-3915
阪 神 事 務 所	按 田 副 所 長	TEL 06-6411-4133
姫 路 事 務 所	中 元 副 所 長	TEL 079-289-3611
但 馬 支 所	小 川 次 長	TEL 0796-22-5171
淡 路 支 所	和 田 次 長	TEL 0799-22-4493
西 脇 支 所	兼 田 次 長	TEL 0795-22-6775
加 古 川 支 所	奥 田 副 所 長	TEL 079-424-1105

代位弁済後のご返済等に関する お客様総合相談窓口

管 理 部	岩 永 副 部 長	TEL 078-393-3914
-------	-----------	------------------

(上記担当者が不在の場合は、代理の者が対応させていただきます)

● 事業承継をお考えの皆さまへ

事業承継相談窓口 ☎ 078-393-3962
(経営支援部 再生発展支援課内)

● 女性企業家の皆さまへ

女性企業家相談窓口 ☎ 078-393-3910
(経営支援部 再生発展支援課内)

● これから事業を開始する皆さまへ

創業準備相談窓口 ☎ 078-393-3912
(経営支援部 再生発展支援課内)

● 事業経営全般に関する相談について

経営サポート相談窓口 ☎ 078-393-3969
(経営支援部 再生発展支援課内)

保証時報の送付について

ご希望の方に保証時報を毎月送付いたします(送料は当協会が負担)。ご希望の方は総務企画部企画調整課(☎ 078-393-3922)までお申し出ください。

当協会はサンテレビの情報番組「あんてなサン」の番組スポンサーをしています



あんてなサン (サンテレビ)
毎週日曜日/22時~22時30分放送